

# 共有ホスティング・SSL管理料金

2026年4月受付分より、従来別々に請求していたホスティング料金とSSL料金は一体請求となりました。

## ホスティング料金 + SSL証明書（DV単独型）料金一式 ビジネスコース

**月額：5,100円** ※表記は全て税抜です。

### 【仕様】

- ・SSL：日本レジストリサービス（JPRS）、更新手数料込み
  - ・メールアドレス無制限
  - ・FTP
- ※WordPress設定料金は含まれておりません。  
※詳しくは、Knetまでお問合せください。

### ホスティングサービスとは？

ホスティングサービスとは、ホームページやメールアドレスなどの運用に必要となる「サーバー」を、貸し出しするサービスのことです。

別名レンタルサーバーともいい、事業者が運用するデータセンター内のサーバ領域を、インターネット経由でレンタルするサービスです。Webサイトの公開、メール運用、データ保存に必要な環境を低コストで利用でき、自社でサーバを管理する手間を削減できるため、多くの企業や個人に利用されています。

### SSL証明書とは？

SSL（Secured Socket Layer）はインターネット上でデータを暗号化して送受信する仕組みです。個人情報やクレジットカード情報などの重要なデータを暗号化して、サーバ～PC間での通信を安全に行なうことができます。

たとえば、個人情報 that 抜き取られると企業にとっては問題になります。ユーザーに迷惑をかけないためにも、ホームページのSSL化（https://）は必須です。

Google Chromeなどのブラウザで、SSL化（https://）されていないHTTPサイトにアクセスすると「保護されていない通信」や「安全ではありません」と警告が表示されます。

### FTPとは？

「File Transfer Protocol」の略称。ファイルを転送するための通信規格のことです。ローカル（パソコン）のデータをサーバーにアップロードするときなどに使います。

### ご注意

こちらは共有サーバー（=共有ホスティング：1つの物理サーバーを複数で共有するサービスのこと）に関するパンフレットです。専用サーバー（専用ホスティング=1つの物理サーバーを独占して利用するサービス）をご希望の方は、別途お問合せください。

# ホスティング料金とSSL証明書料金を一本化

## 月額料金

1	ホスティング サービス	DV (単独型)	5,100円
2		DV (WC型)	6,700円
3	ビジネスコース	OV (単独型)	8,000円
4		OV (WC型)	12,000円

SSL提供：  
日本レジストリサービス

※更新手数料込  
※消費税別  
※WC=Wild Cardの略



SSLサーバー証明書には、認証レベルが簡易な順にドメイン認証 (DV: Domain Validation) 型、組織認証 (OV: Organization Validation) 型、EV (Extended Validation) の3種類があります。暗号化の機能は、認証局や証明書の種類による違いはほとんどありませんが、身元証明の機能は、SSLサーバー証明書の種類によって大きく異なります。

### SSLサーバー証明書は、以下の項目を証明します。

- ・証明書に表示されたドメインの所有者であることの証明 (DV型)
- ・証明書を使用した運営サイト企業の実在性 (OV型、EV型)
- ・ブラウザとサーバー間でのSSL暗号化通信の実現 (DV型、OV型、EV型)

### ●ドメイン認証 (DV: Domain Validation) 型SSLサーバ証明書

- ・ドメインの管理権限を元に発行されるSSL証明書です。
- ・組織情報の確認や、認証局からの電話確認を受けること無くSSL証明書の発行が可能です。
- ・発行されたSSL証明書の属性には、組織情報が記載されません。
- ・一般的にブラウザのアドレスバーに、鍵マークが表示されます。

### ●組織認証 (OV: Organization Validation) 型SSLサーバ証明書

- ・組織情報の審査を経てから発行されるSSL証明書です。実在証明型ともいいます。
- ・組織情報の確認や、認証局からの電話確認を受けてからSSL証明書が発行されます。
- ・発行されたSSL証明書の属性には、組織情報が記載されますので、サイト運営者のなりすまし防止を証明することができます。
- ・一般的にブラウザのアドレスバーに、鍵マークが表示されます。

### ●EV (EV: Extended Validation) 型SSLサーバ証明書

- ・ブラウザのアドレスバーが緑色になる最高位のSSL証明書です。
- ・組織証明型 (OV) よりも厳格な審査を経て発行されます。
- ・おもに金融で使用されます。Knetでは提供していません。



JPRSサーバー証明書では、SSL通信化したいドメインに対しサブドメインが複数存在する場合、「ワイルドカード型」というオプションも提供しております。

### ●単独型

一枚の証明書で、1つのサブドメインに対応します。SSL通信化したいサブドメインが「www.」の場合は1枚、「www.」「ww2.」のように2つの場合には、2枚ご購入ください。

### ●ワイルドカード (WC) 型

一枚の証明書で、「www.」「shop1.」「shop2.」など複数のサブドメインを一律にSSL通信化できます。対象となるサブドメインの数が3つ以上の場合には、単独型を複数枚購入するよりもワイルドカード型の方がお得となります。なお、サブドメインの数に上限制限はありません。

※当企画書に掲載されているKnet株式会社並びに第三者の商品又はサービスの名称等は、各社の商標又は登録商標です。また、サービス内容および金額 (税込み) は、2025年10月現在のものです。

※当社撮影の画像および文章コメントは当社の著作物です。無断転載・複製を禁じます。

knet

www.knet.ad.jp

検索

**Knet**  
ICT SOLUTION PARTNER

【サポート時間】月曜日～金曜日 AM10:00～PM5:30

本社  
〒361-0056  
埼玉県行田市持田2221  
(ノムラ宝石2階)  
TEL: 048-501-5663

熊谷営業所  
〒360-0024 埼玉県熊谷市問屋町  
2-4-18 ソシオ熊谷情報センター3階  
TEL: 048-511-3830  
FAX: 048-511-3857